年間授業計画 新様式例

高等学校 令和８年度（１学年用）　地理歴史科　歴史総合

教　科：地理歴史科　科　目：歴史総合　単位数：2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　6 組

教科担当者：　（１～６組：西川　）

使用教科書：（『現代の歴史総合　みる・読みとく・考える』山川出版社　）

教科　地理歴史科　の目標：

【知識及び技能】現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解する。

【思考力、判断力、表現力等】地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，多面的・多角的に考察する。

【学びに向かう力、人間性等】地理や歴史に関わる諸事象について，課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

科目　歴史総合　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史的な事象について、世界とそのなかの日本を広く捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。諸資料から歴史に関する情報を取捨選択し、まとめる技能を身につけるようにする。	近現代の歴史的な事象の意味や意義、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、活用して多面的・多角的に考察する。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第1章 結びつく世界と日本の開国 【知識及び技能】 ・アジアや日本の貿易などを通じて18 世紀のアジアの経済と社会を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・18 世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響についてアジア諸国などを相互に関連付けて考える。 積極的に史資料の読み取り、歴史的事象について考察・表現しようとしている。	教材：プリント、PowerPoint、Teams課題 ①18世紀の中国がアジア域内貿易や貿易 ②産業革命to世界の一体化が、どのように進み、どのような影響をおよぼしたのかを理解する。 ③中国の開港・日本の開国	【知識・技能】 ・産業革命と交通・通信手段の革新，日本の開国などを基に，工業化と世界市場の形成を理解する。 【思考・判断・表現】 ・資料や図版などから適切に情報を読みとり、時期や立場による書かれ方の違いなどを判断し、自分の考えを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・史資料を主体的に読み解き、自ら「問い」を立て、歴史を追究しようとしている。	○	○	○	13
	第2章 国民国家と明治維新 【知識及び技能】 ・18 世紀後半以降の欧米の市民革命や日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定や，立憲体制と国民国家の形成を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響について多面的・多角的に考察・表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自ら積極的に歴史に対する「問い」をたてて、探究する姿勢を養う。	教材：プリント、PowerPoint、Teams課題 ①アメリカ独立革命とフランス革命 ②国民国家とナショナリズム ③明治維新 ④日本の産業革命 ⑤帝国主義 ⑥日清戦争・日露戦争	【知識・技能】 ・列強の進出と植民地の形成，日清・日露戦争などを基に，列強の帝国主義政策とアジア諸国の変化を理解する。 【思考・判断・表現】 ・国民国家の形成の背景や影響などに着目して，アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較し，関連性や特徴について多面的・多角的に考察し，表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料から読みとったことを生徒相互に発表したり、対話したりするなどして、資料にもとづいた考察をしようとしている。	○	○	○	14
2学期	第3章 総力戦と社会運動 【知識及び技能】 ・第一次世界大戦の展開，日本やアジアの経済成長，国際連盟の成立などを基に，総力戦と第一次世界大戦後の国際協調体制を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響について比較・考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 自ら積極的に歴史に対する「問い」をたてて探究し、表現することができる。	教材：プリント、PowerPoint、Teams課題 ①第一次世界大戦 ③ソヴィエトの成立とアメリカ合衆国の台頭 ③ヴェルサイユ体制とワシントン体制 ④世界経済の変容と日本 ⑤アジアのナショナリズム ⑥大衆の政治参加	【知識及び技能】 ・大衆の政治参加と女性の地位向上，大正デモクラシーと政党政治，大量消費社会と大衆文化，教育の普及とマスメディアの発達などを基に，大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・第一次世界大戦前後の社会の変化などについて日本とその他の国や地域の動向を比較し第一次世界大戦後の社会の関連などを多面的・多角的に考察し，表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 資料から読みとったことを生徒相互に発表したり、対話したりするなどして、資料にもとづいた考察をしようとしている。	○	○	○	14
	第4章 経済危機と第二次世界大戦 【知識及び技能】 ・世界恐慌，ファシズムの伸張，第二次世界大戦の展開，国際連合と国際経済体制などを基に日本の国際社会への復帰を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・国際秩序や政治体制の変化などに着目して日本とその他の国や地域の動向を比較し、国際協調体制の動揺の要因などを考察し，表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自ら積極的に歴史に対する「問い」をたてて探究し、表現することができる。	教材：プリント、PowerPoint、Teams課題 ①世界恐慌の時代 ②ファシズムの伸長と共産主義 ③日中戦争への道 ④第二次世界大戦の展開 ⑤第二次世界大戦下の社会 ⑥国際連合と国際経済体制 ⑦占領と戦後改革	【知識及び技能】・第二次世界大戦の展開，国際連合と国際経済体制，冷戦の始まりとアジア諸国の動向，戦後改革と日本国憲法の制定，平和条約と日本の独立の回復などを基に，第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】・第二次世界大戦の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響，第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響などについて第二次世界大戦の性格と惨禍，第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活，日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し，表現する。	○	○	○	13
3学期	第5章 冷戦と世界経済 【知識及び技能】 ・冷戦下の，国際政治の変容を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・冷戦が各国の政治に及ぼした影響などに着目して多面的・多角的に考察し、表現する。	教材：プリント、PowerPoint、Teams課題 ①冷戦下の地域紛争と脱植民地化 ②東西陣営の動向と１９６０年代の社会③軍拡競争から緊張緩和へ	【知識及び技能】冷戦下の国際政治の変容について理解している。【思考力、判断力、表現力等】・冷戦が各国経済に及ぼした影響について日本とその他の国や地域の動向を比較し、冷戦下の世界経済や地域連携の特徴，社会の変容などを多面的・多角的に考察する。	○	○	○	16
							合計 70